

SUMITOMO

住友建機

リサイクル紀行

Vol.50 甲斐田メタリックス(福岡県)

2017年1月にスタートした『住友建機 リサイクル紀行』は、今回で50回目を迎えた。これまで50回にわたるリサイクル事業者への訪問・取材を通して、住友建機販売と日刊市況通信は事業環境の変化や次世代への継承など、様々な変遷を見続けてきた。記念回となった今号は、福岡県南部で資源リサイクルを展開する甲斐田メタリックス(本社 福岡県柳川市、甲斐田大翔社長)を訪れ、リサイクル事業者としての強みや業に対する思いを聞いた。

鉄スクラップ月3000ト扱い

7人の精鋭で迅速稼働を実現

甲斐田メタリックスは、1958年に個人開業で設立した70年近くの歴史を持つ老舗リサイクラーだ。1984年に『甲斐田商店』として法人化。1995年に現社名に改称した。福岡県南部、筑後地区、佐賀地区、熊本北部の荒尾・玉名をサービスの対象エリアとして、鉄・非鉄類の金属リサイクルや産業廃棄物の中間処理事業を展開。関連会社の『M・Kライン』で一般貨物運送業も手掛けながら、福岡・柳川における有力資源リサイクル企業としての地位を確立している。主力事業の鉄スクラップは

月間およそ3000トを取り扱っている。周辺には新断やダライ粉などが発生する工場も所在しており、各現場への定期的な引き取りも行う。鉄スクラップは、本社工場内の油圧シャー(切断圧12500ジ)やプレス機などの加工設備を用いて製鋼原料に加工し、九州一円の鉄鋼メーカーに納入している。事業における大きな強みが現場の迅速な稼働だ。月間3000トの鉄スクラップを扱う本社工場は複数の区画に分かれており、現在は7人で運用している。精鋭スタッフがそれぞれ担当する持ち場において、車両の誘導、重機や機械の操作、各種選別作業などの職務を迅速に行っている。非鉄工場にも豊富な知識を持つスタッフが確かな目利きによって効率的な作業を行っている。早く正確な対応は、スクラップを持ち込むユーザーの安心感や会社に対する信頼にもつながる。他地区と同様



6年前にリニューアルした本社事務所

に九州もスクラップの発生は減少傾向にあるが、甲斐田メタリックスの扱量は安定した推移が続いているという。

甲斐田社長は「とにかくお客さまをお待たせしないことを最優先にしている。加工と出荷を迅速に行うことで、在庫が溜まることなく、夏場などで需要家の購入が少ない局面でも自社ヤードの受け入れを続けることができています」という。

販売面では、原料として販売するスクラップの品質にもこだわっており、販売先からの評価は高いという。しかし、甲斐田社長は品質面で更なる高みを目指す構えだ。「今後出荷する鉄スクラップに含まれる非鉄などの不純物含有をさらに減らしていきたい」として、将来は選別ラインの設置といった品質対応の強化も見据えている。

清潔感や開放感がある職場

「社員が働きやすい環境を」

前社長の甲斐田久信氏(現会長)は「この仕事のイメージを変えたい」との考えを常々持っていたという。甲斐田メタリックスにはその思いが随所に見受けられる。

清潔感や開放感を感じられる本社建屋は、6年前に本社

工場に隣接する用地を取得した際に、既設の倉庫を改装したものの、木で覆った高い天井にその名残が感じられるものの、数々のアート作品に囲まれた室内は、明るく、開放的な空間になっている。スクラップを扱う現場も清掃や整理整頓がなされている。使用する重機類は新車のような輝きを放っている。

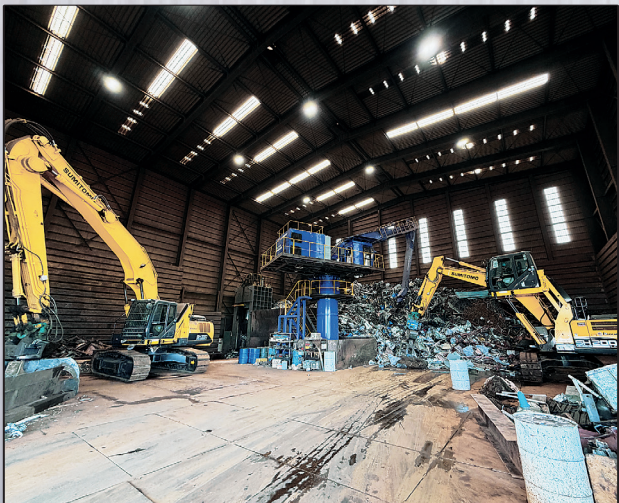
2022年には、職員のワークライフバランスを推進して誰もが働きやすい職



甲斐田大翔社長

2022年には、職員のワークライフバランスを推進して誰もが働きやすい職

～住友建機がある風景～



SH200LC-7LM:油圧シャーで切断加工を行う建屋内ではSH330LC-7MHとSH200LC-7LMの2機が稼働。油圧シャーに投入する母材や加工後の製鋼原料を手際よく荷捌きしている。

120から480まで12機稼働

甲斐田メタリックスでは2026年7月現在、住友建機製の荷役機が計12機稼働している。非鉄などの細かな商材を扱う「SH120-3」「SH125X-7」から、鉄スクラップ荷役に使用する「SH200LC-7LM」や「SH250-7MH」、「SH330LC-7MH」、鉄骨などを切断するラウンティシャーを搭載した「SH480LHD-7」までラインアップは幅広い。

単なる応用機ではなく、リサイクルを追求した設計思想でつくられた住友建機のリサイ



SH480LHD-7

クル機を甲斐田メタリックスは選ぶ。現場での機械操縦も行う甲斐田社長は、キャブ揺れ低減装置や機械の滑らかな操作を実現する操作レバースライドスイッチ(プロポ)などの機能を評価。「営業や保守の対応を含めて

さすがは『金属リサイクル機は住友』と言われるだけのパフォーマンスを発揮している」と太鼓判を押す。

時代や世代が変わっても、甲斐田メタリックスと住友建機の関係は変わっていない。その関係を継続するためにも住友建機には引き続き良質なサービスの提供が求められている。



SH125X-7

担当:井上 正徳

50回目の記念号に甲斐田メタリックス様をご紹介できましたことを嬉しく思います。これからも拠点一丸となってフォローしてまいります!



住友建機販売株式会社 福岡南支店
〒841-0048 佐賀県鳥栖市藤木町字若桜4-4
Tel: 050-9001-8656 Fax: 0942-84-1774